

第21回 北海道YMCA 国際チャリティーラン 2016



**申込締切
4月28日(木)まで**

**あなたの助けを必要としている人に手を差し伸べてください。
そして一緒に走りましょう。**

YMCA国際チャリティーラン
大会委員長 有森裕子

私たちは災害や紛争で困難の中にある人たちのニュースを耳にすると、たとえ世界の果てであっても飛んで行って「とにかく力にならなくては」という強い思いにかられます。しかし、なぜかすぐ近くで悩んでいる人の苦しみには気づかずに手遅れになってしまうことがままあります。

「誰かのためになりたい」、「ボランティアをやってみたい」、「社会のためになることをやってみよう」と思っているなら、TVやインターネットに向かうだけでなく周囲を見渡してみてください。あなたの助けを待っている人はいつもすぐ近くにいます。

YMCA国際チャリティーランは障がいのある子どもたちを応援するイベントです。障がいのある人もない人も共に走り、支えあうことで障がいのある子どもたちが幸せに生きていくための理解と共感の浸透をミッションとし、全国で開催しています。ぜひあなたも参加してください。

私たちがめざすのは障がいのある人もない人もすべての人たちが共に幸せに暮らすことができる社会です。社会を変えていくためには多くの人の力が必要です。どうかあなたの力を貸してください。そして一緒に走りましょう。

***有森さんは来場されません。予めご了承ください。**



■全国協賛 National Sponsor :



■プライズ・スポンサー Prize Sponsor :



申請中を含む

- 主催：公益財団法人北海道YMCA ●共催：日本YMCA同盟国際賛助会・ワイズメンズクラブ国際協会東日本区・北海道YMCA賛助後援
- 全国後援：内閣府・厚生労働省・全国社会福祉協議会
- 後援：北海道・札幌市・札幌市教育委員会・北海道LD児親の会連絡協議会・札幌西ロータリークラブ・札幌ワイズメンズクラブ・札幌北ワイズメンズクラブ・ワイズメンズクラブ北海道部
- 協力：ジョンソンコントロールズ社・YMCA介護サービスセンター・YMCA英語・コミュニケーション専門学校



21周年を迎え、参加者の輪が

大きく広がっています。

チャリティーランは、チャック・ウィルソンさんの呼びかけにより、1987年に日本YMCA同盟国際賛助会のプログラムとして始まりました。

この大会の益金は、全て全国のYMCAで行われる障害児プログラム（主にキャンプ・体育事業）及び障害児プログラムに関わるユースボランティアのトレーニングに用いられています。2015年度は全国18カ所で開催されました。

北海道YMCAは、1996年からこの活動に加わり今年第21回目を迎えます。

昨年の大会には選手250名、ボランティア80名が参加して行われ、参加者は年々増えてきています。

チャリティーを通じて障害児プログラムを支援していくと共に障害がある人も無い人も同じコースを走り、競技を楽しむことで『共に生きる』ことの素晴らしさを社会にアピールするこの大会に是非多くの方がご参加下さいませよう心からお願い申し上げます。



部門	チーム対抗駅伝	駅伝ジュニア	ファミリーグループ	個人	キッズ	幼稚舎
人数	5人1チーム	5人1チーム (小学生)	2人以上 (5名以内)	大人1名 (中学生以上)	子ども1名 (保護者1名まで 同額)	園児1名
走る距離	約2km×5周	約2km×5周	1周 約2km	1周 約2km	1周 約2km	1周 約1.8km
参加費	15,000円	3,000円	3,000円	2,000円	500円	500円
参加賞	記念品・飲物 おにぎり	おにぎり・飲物				
表彰	優勝・2位・3位は賞状、4位以下は記録証				記録証	
レース方法	スタート前にゴールタイムを申告し、実際に走ったタイムとの差が少ないチームほど成績が良くなる、タイムソンレース方式により実施します。(幼稚舎を除く)					
スタート 時間	午前10時45分					午前10時30分
受付時間	午前9時00分～10時00分					

三菱商事賞 : 駅伝ジュニア部門に参加したチームの中で最も早いタイムでゴールしたチームに賞状とメダルを贈呈します。

コスチューム賞 : ユニークなコスチュームで完走したチーム又は個人に記念品を贈呈します。

5月15日(日)
9:00-14:00 小雨決行
真駒内公園ジョギングコース



受付開始 9:00
開会式 10:00
スタート 10:30
閉会式 13:00
終了 14:00

主旨にご賛同頂ける企業・団体・個人の
参加申し込みをお待ちしています。

ご協力をお願いします

チームによる参加

参加資格は本大会の趣旨に賛同するものとし、性別・年齢・国籍・障害の有無は問いません。

チームスポンサーとしての参加

1チームの参加費を拠出して下されば、スポンサー名でチームを編成し代走します。

その他

協賛金、物品の支援をお願いします。
運営スタッフも募集しています。

雨天の場合：YMCAにてゲーム大会やビンゴなどの別なプログラムを実施します。

- ・但し、悪天候により実施が難しいと予想される場合は、前日に中止を参加者にご連絡します。順延は致しません。
- ・中止の場合、大会趣旨をご理解いただき、参加費・協賛金の払い戻しは致しませんのでご了承下さい。

申込方法 4月28(木)締切

申込用紙に必要事項を記入し参加費と共にお申し込み下さい。

- ・申込用紙の郵送、参加費の振り込みも可能。
- ・参加人数がそろわない場合は、事務局が補充しますので人数不足でも申込可能です。
- ・物品、協賛金、運営ボランティアによるご支援は、事務局までお申し出下さい。

* 申込用紙・ご不明な点はYMCAまで
お問合せ下さい。

公益財団法人 北海道YMCA
〒064-0811 札幌市中央区南11条西11丁目
電話:011-561-5217
FAX:011-563-0041
メール:info@hokkaido-ymca.or.jp
担当:佐藤・三並

集合場所・本部

当日の連絡先

090-2076-4776 (佐藤)



《スポンサー募集中》



下記の何れかの方法にてご支援をお願いします。

A) 駅伝対抗レースのチームスポンサーによる支援

1チーム分の参加費15,000円をご負担頂きチームスポンサーになって下さい。実際に走る選手は事務局で用意します。

*協賛団体としてプログラム、報告書にお名前を載せさせていただきます。

B) 協賛金による支援

金額に関わりなく協賛金を募集しています。

*協賛団体としてプログラム、報告書にお名前を載せさせていただきます。

C) 寄贈品による支援

選手に配付する記念品、ビンゴ大会での賞品として使わせて頂きます。

ご寄贈いただく物は、食料品・雑貨・電化製品・文具・スポーツ用品、その他どのような物でも結構です。社名入り、見本品、数の多少を問いません。

*協賛団体としてプログラム、報告書にお名前を載せさせていただきます。

スポンサーとしてご支援下さる方は、下記の方法にてご連絡下さいますようお願い申し上げます。

ご支援下さる場合は、YMCAまでご一報下さい。「スポンサー申込用紙」にご記入の上FAXでお送り下さい。

メールでご連絡頂いても構いません。

③費用は、銀行口座（北洋銀行石山通支店 普通預金 No3022292 北海道YMCA札幌ランチ）に振り込んで下さい。

連絡先：北海道YMCA（担当：佐藤 メール：m-satou@hokkaidoymca.org）

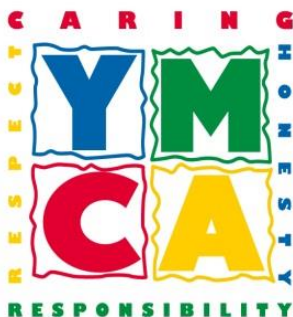
電話011-561-5217 FAX011-563-0041

2016年度 チャリティーランが支援を予定している障害児プログラム

- ・ **キャンプ** 2プログラム 参加予定者：30名
(学習障害・自閉症・情緒障害・知的障害・肢体障害・親子)
- ・ **集中水泳、体操教室** 6プログラム 参加予定者：50名
(学習障害・自閉症・情緒障害・知的障害・肢体障害)
- ・ **スキー教室** 2プログラム 参加予定者：30名
(学習障害・自閉症・情緒障害・知的障害・肢体障害・親子)
- ・ **スクール(夏・冬・春)** 3プログラム 参加予定者：30名
(学習障害)
- ・ **ラッコ記録会(障害児水泳記録会)** 1プログラム 参加予定者：50名
(自閉症・情緒障害・知的障害・肢体障害)

— 出会う、共に育つ、ずっと —

公益財団法人 北海道YMCA



札幌

〒064-0811 札幌市中央区南11条西11丁目

電話011-561-5217

とち帯広

〒080-0312 河東郡音更町南鈴蘭南4丁目5-5

電話0155-32-5561

北見

〒090-0803 北見市朝日町37-53

電話0157-24-6739